

平成28年11月25日

各報道機関 様

次のとおり資料提供しますのでよろしくお願いいたします。

行 事 等	平成28年度空知青年農業者会議
日 時	平成28年12月6日(木) 10:30~17:00
場 所	空知農業会館(岩見沢市) 4階 大会議室
出 席 者	青年農業者、農業研修生・新規就農者、指導農業士・農業士 農業関係機関・団体の担い手関係者等 100名程度
内 容	<p>○ 空知4Hクラブ連絡協議会と空知総合振興局の主催で「空知青年農業者会議」を開催します。</p> <p>○ 管内の若手農業者たちが日頃考えていることについて意見発表をする「アグリメッセージ」の部門には5名が出席し、熱き農業への思いを発表します。</p> <p>○ グループや個人で営農技術や経営の改善に取り組んできた活動成果を発表する「プロジェクト発表」の部門には6名が出席し、プロジェクトの成果や今後の課題を発表します。</p> <p>○ 審査の結果、この会議において最優秀賞及び優秀賞に選ばれた受賞者は、平成29年1月25~26日に札幌市で開催予定の「北海道青年農業者会議」に、管内代表者として出席します。</p>
参 考 (経緯など)	別紙開催要領を参考にしてください。 また、4Hクラブについては、参考資料をご覧ください。
取材(報道)に あたってのお願い	管内若手農業者が日頃取り組んできた活動成果を発表する場ですので、積極的な取材・報道をよろしくお願いいたします。
担 当	空知総合振興局農務課農業経営係(直通電話 0126-20-0081)

平成 28 年度 空知青年農業者会議開催要領

1 目 的

空知農業の担い手である青年農業者や新規就農者等が一堂に会し、日頃の実践活動で身につけた農業・農村生活改善の知識や農業技術などの情報交換を行い、相互の交流を深めることにより、たくましい農業経営者として必要な資質の習得を図るとともに、管内の新しい農業及び農村づくりに資することを目的として開催する。

2 主 催

空知 4 H クラブ連絡協議会、北海道空知総合振興局

3 開催日時

平成 28 年 12 月 6 日(火) 10:30~17:00

4 開催場所

岩見沢市 5 条西 5 丁目 空知農業会館 4 階 大会議室
連絡先：電話(農務課直通) 0126-20-0081

5 参加者

青年農業者、研修生・新規就農者、指導農業士・農業士、関係機関の担当者 等

6 内 容

(1) アグリメッセージ

青年農業者が、日頃から取り組んでいる農業経営、地域活動等の体験を通じて感じていることや、青年農業者として果たす役割などについて自身の意見を発表する。

(2) プロジェクト発表

青年農業者グループ又は個人が、自ら研究・創意工夫したプロジェクトの活動経過及び成果、今後の課題等について、次の 4 部門に区分して発表する。

部門名	発表の概要
園芸・特産作物	プロジェクトの視点が、飼料作物を除く作物生産の技術又は経営改善を中心とした取り組みであること (野菜全般、果樹全般、花き等)
土地利用型作物	プロジェクトの視点が、飼料作物を除く作物生産の技術又は経営改善を中心とした取り組みであること (水稲、麦、大豆等)
畜産経営	プロジェクトの視点が、畜産生産 (飼料作物を含む) の技術又は経営改善を中心とした取り組みであること (畜産全般)
地域活動	学習や地域実践活動について、グループで共同して取り組んだものであること。又は、プロジェクトの視点が、農村生活の改善や農村活性化を中心とした取り組みであること (食育、啓発活動等)

(3) 講演会

講師：(株)オー・プラン代表取締役 小笠原 眞結美 氏

講演：マーケティングの基本から店頭POPの作り方まで (仮題)

7 審査員

中央農業試験場	1名
北海道指導農業士	1名
北海道農業士	1名
空知農業改良普及センター	1名
空知総合振興局	1名

8 表彰

本会議の発表者に対し、次により最優秀賞・優秀賞を贈呈する。

(1) アグリメッセージ

最優秀賞 1点

(2) プロジェクト発表

最優秀賞 1点

優秀賞 2点

なお、プロジェクト発表の最優秀賞・優秀賞受賞者及びアグリメッセージの最優秀賞受賞者並びに審査員が適当と認めた者は、全道青年農業者会議の発表予定者とする。

9 日程

時 間	内 容	備 考
10:00~10:30	受 付	
10:30~10:45	開 会 式	(挨拶：金田幸一局長)
10:45~10:55	オリエンテーション	
10:55~11:45	アグリメッセージ	発表7分、質疑3分
11:45~13:00	昼 食	
13:00~14:30	プロジェクト発表	発表10分、質疑5分
14:30~14:45	休 憩	
14:45~16:15	講 演 会	(審 査)
16:30~17:00	閉 会 式	(表彰式・審査講評)
17:30~19:00	交 流 会	主催：空知4HC連協

4Hクラブについて

平成 27 年 5 月

■ 4Hクラブとは

新規参入者を含めた若い農業後継者（10代後半から20代後半までが主な構成員）で組織され、身近な課題の解決方法の検討やプロジェクト活動を中心に、消費者や他クラブとの交流、地域ボランティア活動などを展開しています。

もとはアメリカが発祥の地で、世界の50数カ国に普及しており、日本では戦後、農業後継者団体として日本全国に導入が進みました。

■ 国等の支援

現在、日本では農業改良助長法を背景に、各地の農業改良普及センターが青年達の主体的な活動を応援しています。

■ 「4H」とは

4Hクラブ綱領では、4つのHについて次のとおり定めています。

私達は実践を通じ自らを磨くと共に互いに力をあわせて、よりよい農村、よりよい日本をつくるため、四つの目標をかかげます。

- 1 私達は、農業の改良と生活の改善に役立つ腕（Hands）を磨きます。
- 1 私達は、科学的にものを考えることのできる頭（Head）を訓練します。
- 1 私達は、誠実で友情に富む心（Heart）をつちかいます。
- 1 私達は、楽しく暮し元気で働くための健康（Health）を増進します。

■ 組織

全 国	全国農業青年クラブ連絡協議会	約 850 クラブ、13,000 人
全 道	北海道 4H クラブ連絡協議会	5 振興局連協（空知・胆振・留萌・宗谷・根室）、約 270 人 ※他振興局からの個人加入もある
空知管内	空知 4H クラブ連絡協議会 岩見沢市 4H クラブ 栗山町 4H クラブ 由仁町 4H クラブ ながぬま 4H クラブ 南幌町 4H クラブ	5 単協 91 人 (H27.4) (22 人) (21 人) (10 人) (21 人) (17 人)